



表彰された西ノ蘭さん、水島さん、竹内聖人さん、疋田さん（前左列から）
竹内悠翔さん、木口さん、仮屋さん（後列左から）

スポーツでさらなる飛躍を

市スポーツ振興表彰（藤岡郁海賞）表彰式
スポーツ部門で顕著な成績を収めた人を表彰する市スポーツ振興表彰（藤岡郁海賞）の表彰式が3月26日、総合福祉センターで行われました。

表彰されたのは次の10人です。佐藤綾香（ライフル射撃）、石川航汰（ボート）、服部幸之助（自転車）、疋田瑛士、竹内聖人、仮屋陽貴、竹内悠翔、木口朝陽、水島実優（水泳）、西ノ蘭まひろ（エアロビック）【敬称略】

受賞者を代表して木口朝陽さんが、「この賞をいただいたことが終わりではなく、これから大切に身を引き締まる思いです。これからも応援よろしくお願いします」と謝辞を述べました。

市内2園目のこども園が完成

いじりの認定こども園

いじりの認定こども園が完成し、3月28日に園舎完成記念式典が挙行されました。

式典には、市・園の関係者や県・市議会議員、地元住民ら約60人が出席。総社保育所の4歳児29人が歌を披露し、式典に華を添えました。

3月19日には井尻野幼稚園で閉園式を、23日には総社保育所で閉所式を開催。参加者はそれぞれ別れを惜しみました。いずれの園舎も昭和48年に建築されましたが、老朽化に伴い、両施設の機能を併せ持った幼保連携型認定こども園へ移行しました。

隣接する総社保育所の旧園舎を8月までに解体し、12月までに園庭を整備する予定です。



テープカットとともに色とりどりの風船が舞い上がる



ミニフォト

日本とベトナムの架け橋に



窓口でベトナム人の相談に乗る

急増するベトナム人のニーズの把握や生活支援を推進するため、市役所人権・まちづくり課にベトナム人多文化共生推進員が配属されました。ジュン・ティ・トウエット・チンさんです。窓口相談やベトナム語の翻訳などに従事します。

ニュースポーツに挑戦



カローリングで白熱

障がい者にニュースポーツを通じて親睦を深めてもらおうと、3月23日に障がい者ワクワクすぼれく大会がきびじアリーナで開催されました。27人の参加者は、笑顔でカローリングなどを楽しみました。

会場との一体感



客席に降り手拍子

総社高校定期演奏会が3月24日、市民会館で開催されました。第1部は吹奏楽部、第2部は合唱部によるステージ。フィナーレは会場の全員で「風になりたい」を合唱し、会場は一体感に包まれました。



総社保育所閉所式（3月23日）



井尻野幼稚園閉園式（3月19日）

市田さん 100歳おめでとう



家族らに祝福される市田さん

市田榮さん（久代）が4月10日に満100歳の誕生日を迎えられ、12日に市から記念品が贈られました。読書好きで、編み物が得意だった市田さん。長寿の秘訣は、魚と野菜中心の食事をしてきたことだそうです。

河原さん 100歳おめでとう



家族らに祝福される河原さん

河原明枝さん（美袋）が3月20日に満100歳の誕生日を迎えられ、4月2日に市から記念品が贈られました。病気知らずで、96歳まで農業を続けてきた河原さん。長寿の秘訣は、体をしっかり動かしてきたことだそうです。

癒しと希望、平穏の青



青く光る備中国分寺五重塔

4月2日の世界自閉症啓発デーと、2日から8日までの発達障害啓発週間にちなみ、備中国分寺五重塔がブルーにライトアップされました。肌寒さが残る中、訪れた人は幻想的な雰囲気を目を奪われていました。

写真と着物のコラボレーション



笑顔でジャンプ

着物で総社商店街筋を歩く「着遊び♪photo日和。」が4月6日と7日に行われ、約150人が参加しました。春の陽気の中、着物姿で総社宮などを訪れ、カメラマンに思い思いのポーズを向けていました。

平成最後の定期演奏会



スモークをたく演出

SKYM ジュニア・ウインドアンサンブル定期演奏会が3月31日、市民会館で開催されました。総社西中学校吹奏楽部を特別ゲストに迎え、18曲を披露。訪れた約500人の観客は、平成最後の定期演奏会を堪能していました。

世界も自分も変える仕事



決意を語る塩津さん

4月から2年間、JICA ボランティアとしてザンビア共和国で勤務する塩津美菜子さん（中原）が、出発の報告を行いました。現地ではコミュニティ開発の一環として、稲作やキノコ栽培など現地グループのサポートに従事します。